議会 一般質問

令和２年度　決算特別委員会【地域医療体制について】

Q，新興感染症等の急激な感染拡大において、病床の逼迫や医療崩壊を起こさないようにするために、平時から病床の確保について、知事の権限など実行力のある形で保健医療計画に記載する必要があると考えます。知事のお考えを伺います。

A，知事として直ちに対応できるよう医療提供体制の確保について、医師会をはじめとする医療関係者等のご意見を十分に伺い、第八次保健医療計画に記載してまいりたいと考えております。

令和４年２月定例会　一般質問【ファミリーホームについて】

Q，ファミリーホームの運営の安定化を図るため、委託費の中の事務費の算定において現員払いから定員払いに見直しを行うよう、国に求めていくべきと考えますが、知事の所見をお聞きします。

A，人件費などの運営費に充てられる事務費については、国の基準により、実際に委託している子どもの数に応じて支払うこととされているが、委託児童の急な措置解除を行った場合、事務費が減少し、ファミリーホームの安定した経営が難しくなる。このため国に対し、事務費を定員に基づき算定するよう要望してきたところである。一方、この2月、国の「社会保障審議会」において、ファミリーホームで養育を行う児童に要する費用について「一定程度の変化に臨機応変に対応できるよう見直す」との考え方が示された。この動向を注視するとともに、引き続き、国に対し要望を行なっていく。

令和３年１２月定例会　一般質問【医療的ケア児支援センターについて】

Q、医療的ケア児支援センターを早く立ち上げ、子どもと家族への支援を早急に始めることが必要ではないか。

A，来年度の開設に向けて準備を進めている医療的ケア児支援センターでは、常駐の相談員の配置、家族の負担軽減や災害時における避難先確保のための短期入所や日中一時支援など一時預かりを考えている。医療的ケアが必要な新生児対応では、集中治療室退院後に親子で短期入所サービスを利用しながら在宅ケアに円滑に移行できる支援も検討している。

医ケア児支援施設開設へ

県が方針　来年度にも　相談対応を一元化

県は10日、人工呼吸器による呼吸管理やたんの吸引が必要な医療的ケア児（医ケア児）と家族への支援体制を強化するため「医療的ケア児支援センター」を来年度にも新設することを明らかにした。関連経費を2022年度一般会計当初予算案に盛り込む方針。

この日の県議会一般質問で、自民党県議団の浦伊三夫氏の質問に、服部誠太郎知事が説明した。

新設するセンターには保健師や看護師といった専門と定められ、全国でセンター設置の動きが加速している。

県は17年度から、一定の専門知識を持ち、適切なサービスにつなぐ役割を担う「医療的ケア児等コーディネーター」の養成研修を実施し、244人が修了したという。（金子晋輔）

議会質問

令和元年	令和元年度予算特別委員会	ひきこもりの就労支援について
		学校給食における福岡県産農林水産物の利用拡大について
	令和元年９月定例会	買い物弱者について
	令和元年１２月定例会	社会的養護を必要とする子どもの養育について
令和２年	令和２年度予算特別委員会	ひきこもり対策について
		社会的養護を必要とする子どもの養育について
		ひきこもり対策について（知事保留）
	令和２年９月定例会	コロナ禍における障がい者就労継続支援事業所について
令和３年	令和３年２月定例会	スポーツ活動推進について
	農林水産委員会	豪雨災害農業者支援、ため池整備について
	令和２年度決算特別委員会	災害時協力協定、カーペットタイルについて
		医師の働き方改革、地域医療体制について
		避密の旅観光キャンペーンの利用期間延長について
		コロナ医療体制について
	令和３年１２月定例会	医療的ケア児支援について（知事保留）
令和４年	令和４年２月定例会	ファミリーホームについて
	農林水産委員会	水田農業のスマート農業推進について

コロナ・豪雨災害対策

平成29年7月の九州北部豪雨災害以降、5年連続で自然災害に見舞われています。自民党県議団において対策本部を設置し、県民の生命と財産を守るため、様々な対策をとって参ります。

福岡県議会議員
自民党福岡県議団政策審議会副会長

浦 伊三夫（いさお） 県議会だより

令和四年　春号

謹啓　皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
おかげさまで、初当選以来、皆様方の力強いご支援をいただきながら２期８年目を迎えることが出来ました。その間、たくさんの方々よりご指導、ご鞭撻を賜りましたことに感謝申し上げます。

現在、自民党福岡県議団の政策審議会副会長として県政発展のために日々奮闘しております。新型コロナウィルス感染症拡大により、私の政治活動も様々な制約を受けることの多いこの二年間でした。糸島で例年開催しておりました「新春のつどい」や「県政報告会」等も開催できず、私からの県政のご報告や皆様からの県政へのご意見を頂く機会も減ってしまいました。今回の県議会だより春号では、糸島での令和三年度県の事業について、掲載しております。私の活動について「どんな事を行っているのか」と言ったご意見をいただくこともございます。是非ご一読いただき、私の活動についてご理解いただける機会になれば幸いです。

新型コロナウィルス感染症は未だ終息が見えない状況が続いておりますが、感染防止対策を講じつつ、社会経済活動も進めなければなりません。多くの諸課題が山積するなか、皆様のご指導、ご協力を賜りながら議員活動に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。また是非、地域の皆様がお集まりの機会がございましたらお気軽にお声かけください。

福岡県議会議員　浦伊三夫

自民党は党員を募集しています。

党費：一般党員　年額 4000 円
家族党員　年額 2000 円

【お問い合わせ】自民党糸島支部
（浦伊三夫事務所内）
TEL 092-323-1601

浦いさお（48歳）プロフィール

座右の銘：初心忘るべからず
趣味：ラグビー、釣り
家族：妻、長男（19 歳）、長女（15 歳）

昭和 48 年 6 月 6 日	糸島市（旧前原市）板持生まれ
昭和 61 年 3 月	波多江小学校 卒業
平成元年 3 月	前原東中学校 卒業
平成 4 年 3 月	福岡県立筑前高等学校 卒業
平成 8 年 3 月	福岡大学体育学部体育学科 卒業
平成 8 年 4 月	株式会社キユーハウ入社
平成 14 年 11 月	衆議院議員太田誠一 秘書
平成 27 年 4 月	福岡県議会議員 初当選
平成 31 年 4 月	福岡県議会議員 二期目当選

【現在の役職】
自民党福岡県議団　政策審議会副会長兼農林水産部会長
自民党福岡県議団　農政懇話会事務局長
国際化・多文化共生社会調査特別委員会 副委員長
福岡県日中友好議員連盟 事務局長
自由民主党糸島支部 幹事長

発行：浦いさお事務所　〒819-1119 福岡県糸島市前原東3丁目8番23号トモイケビル205号
TEL：092−323−1601 FAX：092−323−1611 Mail：info@ura-isao.com

農林水産事業

スマート農業推進強化事業

スマート農業の普及・拡大を図るため、ＧＰＳ衛星からの電波を利用して、より精度の高い作業や機械操作の無人化が図れるように、令和２年度にＲＴＫ基地局を整備しました。また、令和３年度にトラクターの自動操舵システムの導入を図っています。

ＪＡ糸島西部カントリーエレベーター（糸島市二丈石崎）設置分

・事業実施主体名
　糸島農業協同組合
・事業内容
　ＲＴＫ基地局（５台）
・総事業費
　１千５百万円

自動操舵システム（受信アンテナ）

自動操舵システム（GPSガイダンス）

防災林造成事業 糸島市二丈福井地区

当地区の海岸松林は、農地や人家を保全するため明治時代に防風保安林に指定され、昭和時代に波による松林の侵食を防ぐための防潮提が設置されています。近年の温暖化等の影響による海面水位の変化に対応するため防潮堤を高くする工事を実施しています。

・事業内容　防潮工（嵩上げコンクリート）　1,264m
　防風工（丸太防風柵）　300m
・事業予定期間　令和２年度　～ 令和５年度
・全体事業費　３億円

【令和３年度までの実績】
・事業内容　防潮工（嵩上げコンクリート）　長さ　496m
　防風工（丸太防風柵）　長さ　251m
・事業費　１億４千万円

ため池整備事業　鰐口地区

近年、自然災害が頻発化・激甚化している中、老朽化したため池の決壊を防止し、地域の防災・減災を図るとともに、農業用水の安定的な確保を図るため、鰐口池（糸島市志摩小富士）の整備を実施しています。

・事業内容　堤体工　堤長 90.0m、堤高 10.0m
　取水施設工　底樋φ800mm、47.8m　斜樋φ250mm、25.0m
・洪水吐工　46.7m　・事業予定期間　平成 30 年度～令和４年度
・全体事業費　４億円

糸島漁協では、カキ小屋を訪れるお客様に、より楽しんで頂けるよう、大規模で、衛生的な施設に建て替える取組みを進めています。令和元年度には、岐志漁港で８棟を整備し、すでに営業が行われております。さらに、令和４年度には船越漁港において７棟の整備を予定しており、今年１０月からはこの新しいカキ小屋での営業が開始されます。

県では、カキ小屋の整備に対し、岐志漁港では、令和元年度の当初予算で９千５百万円余、船越漁港では、令和３年１２月補正予算において２億２百万円余の補助金を予算化したところです。

岐志漁港のカキ小屋

賑わう店舗内の様子

第７２回福岡県植樹祭

自民党県議団　農政懇話会

管外視察（都農ワイナリー）

県土整備事業

福井谷川　砂防事業（福井）

◆事業期間　Ｈ２４～Ｒ５年度
◆工事概要　砂防堰堤１基
◆全体事業費　686 百万円
◆R3 事業費　131 百万円（進捗率　93%）

県道福岡志摩前原線 道路改良事業（岐志岡）

◆事業期間　Ｈ２５～Ｒ４年度
◆事業延長　1,100m　幅員　10.5m
◆全体事業費　1,100 百万円
◆R３事業費　38 百万円（進捗率 96%）

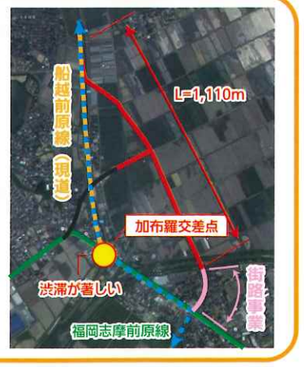
県道福岡早良大野城線 歩道設置事業（高来寺）

◆事業期間　Ｈ２４～Ｒ４年度
◆事業延長　680m　幅員　10.5m
◆全体事業費　1,000 百万円
◆R３事業費　104 百万円（進捗率　92%）

瑞梅寺川 広域河川改修事業（板持）

◆事業期間　Ｈ８～Ｒ１３年度
◆事業延長　2,330m
◆全体事業費　7,012 百万円
◆R３事業費　300 百万円（進捗率 78%）

県道船越前原線 道路改良事業（新田）

◆事業期間　Ｈ２５～Ｒ３年度
◆事業延長　1,110m　幅員　15.0m
◆全体事業費　1,852 百万円
◆R３事業費　190 百万円（進捗率 100%）

開通式